



**みなもと小の児童に  
身につけさせたい4つの力**

- 1 人を大切にする力
- 2 自らの考えを持つ力
- 3 自分を表現する力
- 4 チャレンジする力

### 白根源小学校の地域学習として大切な「御勅使川と徳島堰の治水・利水の学習」

11月16日(月)に4年生が社会科見学で、御勅使川と徳島堰の治水・利水について、実際の場所(史跡)を見学しました。これらの学習は、白根源小学校にとってはとても大切な学習です。私たちが暮らすこの地域が昔から今に発展できたのは、我々の先祖が積み重ねてきた知恵と努力のおかげです。子どもたちは今回の見学を通して、その素晴らしさに触れ、歴史の重みを感じ取ってくれたことと思います。保護者・地域の皆さんには、子ども達の見学の足取りとともに、この地域の素晴らしさに触れていただければ幸いです。なお、今回の学習は事前学習から、市文化財課の斎藤さんにご指導いただき、大変有意義な学習となりました。

#### 徳島堰・・・円野の取水口 ⇒妙浄寺(徳島兵左衛門の墓)⇒徳島堰の利用(家庭での利用・小水力発電に利用)

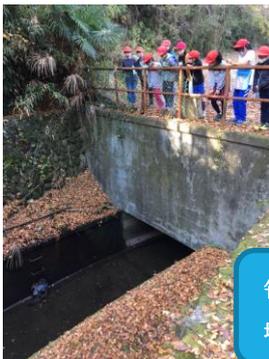


東電の発電所の水を利用しています。



白根地区では、スプリンクラーにも使っています。

#### ⇒八幡沢(川の下を通る) ⇒ 御勅使川トンネル入口 ⇒ 御勅使川・・・石積出 3番堤(発掘体験)



笹船を作り流してみました。川の下を堰が流れているのが分かりました。



短時間でしたが、一生懸命土をどけて石積を掘り出しました。

#### ⇒ 柵形堤防(洪水から徳島堰を守る) ⇒将棋頭(六科地区の田んぼを守る) ⇒信玄堤(竜王や甲府を守る)



## 2年生活科見学（ダチョウファーム）

11月12日（木）に、2年生がダチョウファームを見学に行きました。ダチョウというと本来日本には生息しない動物ですが、源小学校区で育てているということで、大変親近感がわいてきます。最近レストラン等で注目されているようです。子どもたちは、ダチョウに触れることはできませんでしたが、遠くで見たりダチョウの赤ちゃんや卵を間近で見たりしました。



## 3年社会科見学 消防署見学

10月19日（月）3年生が南アルプス市消防本部の見学に行きました。コロナ禍なので制限された中での見学でしたが、火災はもちろん事故や災害時にも活躍している署員の皆さんの姿を見聞きし、その仕事の意味や大切さを理解しました。将来の目標にした子どももいました。南アルプス市に暮らす人々のために、昼夜を問わず活動している方々に感謝の気持ちも持ちました。

## 3年醤油博士来校

11月12日（木）3年生に醤油博士（テンヨ醤油）が来てくれて、醤油の原料や醤油ができるまでの学習をしました。この学習は、大豆の学習の一環ということで、行われましたが、大豆から醤油ができるまでの仕組みや秘密を知ることができました。大豆が私たちの生活に欠かすことのできない作物だということも理解することができました。



## 5年の山梨県消費生活講座

11月19日（金）5年生の山梨県消費生活講座として、峡中消費生活研究会の皆さんのオンラインゲームの危険性についての紙芝居と日銀金融アドバイザーの上笹さんのお話をしていただきました。前日の山日新聞でも紹介されましたが、峡中消費生活研究会のリーダーの小松さんは源小学校での紙芝居披露が300回目という節目に当たることから、子ども達が「300回おめでとう」というカードを作成しお祝いしました。消費者としての大切な学習とともに、心あたたまる会になりました。



## GIGA スクール構想

今、学校では「GIGA スクール構想」による整備が進んでいます。このコロナ禍において、一気に必要性が増し、急激にタブレット PC の環境システム整備が進められてきました。

GIGA スクール構想とは、来年度4月から、全児童に一台ずつタブレット PC が与えられ、それを使った学習を行っていくというものです。現在、それに関わる整備として、教室の Wi-Fi 環境や充電ボックス等の整備が行われています。

本校では4年生が先行的に、導入されるタブレットを使った授業を行い高い評価を得ました。来年度導入された時には、各学年週何回かタブレット PC を使った授業を行うこととなります。（例 高学年・・・一日1～2回以上活用、中学年・・・週1回以上活用・・・）タブレット PC の中には、ドリルアプリもあり、AIによる採点、克服問題の選択もしてくれます。現在、学校では、導入に向けて研修・研究を進めているところです。（詳しくは、市広報12月号をご覧ください12月号載っている写真は、白根源小学校4年生の写真です。）